



# かわかみ

令和8年1月号  
宇部市立川上小学校  
全校375名 14学級



## インターネットの影響を真剣に考えるのは今です

12月10日（水）、オーストラリア政府が16歳未満のSNS利用を禁止する法律を施行したというニュースが飛び込んできました。法律を施行したねらいは、SNSを介したいじめや有害なコンテンツの閲覧を防ぐことです。国としての禁止措置は世界初となり、オーストラリア国内では既に賛否両論が出ています。日本でも子ども期におけるインターネットやSNSの使用の是非についての議論が活発になりそうな雰囲気がします。

川上小学校でも、12月9日（火）に、子どもとメディアインストラクターの瀧口智子先生をお招きして講演をしていただきました。激変するメディア環境の中で子どもたちが情報の洪水に流されることなく、主体的に正しくメディアと向き合うために、私たち大人は何を知っておかなければならぬか、またどんなことに留意しなければならないかについて、貴重なお話をたくさんしていただきました。大変タイムリーな話題でしたので、保護者の皆様と貴重な研修の時間を共有できたことを大変ありがとうございます。

さて、子どもたちのインターネット利用については気を付けなくてはいけない点がありますので、今回はそのことについてお話をさせていただきます。私は子どものインターネット利用について、大きく三つの危険性があると考えています。

一つ目は発達途上にある子どもたちが、巨大な情報社会に丸腰で放り出されることの危険性です。有害情報にふれる危険があるのみでなく、ネット上のやり取りから犯罪に巻き込まれる事案も最近は頻繁に耳にします。

二つ目は情報の発信者としての責任の問題です。十分な責任能力がない段階で、ネット端末という強力な道具を手にしてしまうとどうなるか。ネット上でほんの弾みでつぶやいてしまったことが、他人をひどく傷つける結果になったり、自分が傷つけられるきっかけになったりします。人対人の言い合いだったら、多少のいさかいはよい勉強ですが、ネット上に流れてしまうと「ごめんなさい」では済まなくなってしまいます。

三つ目は依存症に対する危険性です。これはゲームに限らず長時間の動画視聴などにも言えることです。身体の運動を伴わず、目や耳から神経を興奮させる刺激を脳に流し込み続け、指先だけで即座に反応するという状態が長時間休みなく続けば、脳に異常をきたしても不思議ではないでしょう。ゲームは長時間子どもを拘束するように実に巧妙に作られていますから、その呪縛から逃れるのは容易なことではありません。刺激とそれに対する反射のような活動ばかりに没頭していくは、人間が社会生活を営むにあたってとても大切な「熟慮」が身に付くはずがありません。

現代社会は、インターネットを使わない生活が考えられない状況です。そのため、子どもたちが正しくインターネットを使い、きちんとした姿勢でメディアと向き合うことができる賢い利用者に育てることが大事です。そこで、学校では保護者の皆様と連携をとり、ご協力をいただくことでメディアに関する正しい心構えをつくっていきたいと考えます。これから冬休みに入りますので、家庭でもしっかりとルール作りをしていただけますと大変ありがとうございます。

校長 柳本 広和



# クリーンアッププロジェクト2025

日	曜	行 事 予 定
8	木	始業式 大掃除
9	金	給食開始
13	火	委員会
15	木	学校運営協議会
19	月	SC(AM)
20	火	読み聞かせ(昼休み) 4年確認問題 クラブ(最終 3年見学) 5・6年成長測定
21	水	3・4年成長測定
22	木	1・2年成長測定
26	月	SC(PM) 給食週間～30日
27	火	6年パワーアップ教室
29	木	6年 SDGsエネルギー出前授業

秋は紅葉がきれいな季節です。赤や黄色に色づいた葉っぱは、その後どんどん落ちてきて、校庭や学校の周りは、落ち葉でいっぱいになっていました。

そこで、川上中学校と連携を図り、小中合同で落ち葉の掃除をしました。川上小の元気キッズ(たてわり班)ごとに中学生も加わり、一緒に活動しました。



この活動は、夏の熟議で提案のあった内容を実際に行ったものです。今年度初めての活動でしたが、小学生中学生が一緒に学校のため地域のために活動する姿はとても素敵でした。また、【あいさつ運動】も小中連携で行っています。どちらも学校や学校近くで行った活動ですが、地域の一員として、地域全体に広がり、進んで【あいさつ】や【落ち葉拾い・ごみ拾い】などの姿が見られるようになるとうれしいと思います。

## たてわり学習 たてわり読書



1～6年生で構成されているたてわり班(元気キッズ)。そのたてわり班で、学習をしたり読書をしたりしています。たてわり読書では、5・6年生が読み聞かせをしています。たてわり学習では、1～5年生が算数の学習プリントに取り組みます。6年生は事前に各学年のプリントに取り組み、当日は丸付けをしたり問題の解き方を教えたりしていました。1～5年生に学習を教えている6年生は、とても頼もしかったです。4・5年生も6年生を見習って、他学年の学習を見ていました。教えてもらっている児童もにこにこしながら学習を進めていました。



3日 (火) 委員会 (4・5・6年)  
4日 (水) たてわり学習  
5日 (木) 幼保小連絡協議会  
6日 (金) 教育相談 (~13日)

12日 (木) 仮入学  
13日 (金) 6年茶育  
川上中進学説明会  
16日 (月) あいさつ運動 (~19日)  
17日 (火) 代表委員会  
20日 (金) 参観日 学級懇談会  
24日 (火) 委員会